

予算審査特別委員会厚生文教分科会

- 1 開会日時 令和3年9月10日（金）午前11時25分
- 2 閉会日時 令和3年9月10日（金）午前11時45分
- 3 会議場所 議会委員会室
- 4 出席委員
1 番 牛尾 直人君 4 番 永徳 省二君 5 番 大森 進次君
8 番 光成 良充君 12 番 原田 素代君 15 番 福木 京子君
- 5 欠席委員
な し
- 6 説明のために出席した者
市 長 友實 武則君 副 市 長 前田 正之君
教 育 長 土井原康文君 市民生活部長 杉原 洋二君
保健福祉部長 谷名菜穂子君 教 育 次 長 有馬 唯常君
市民課長兼協働推進課長 稲生真由美君 環 境 課 長 大窄 暢毅君
社会福祉課長 原田 光治君 健康増進課長 石原万輝子君
介護保険課長 寒竹 邦子君 熊山診療所参事兼健康増進課参事 川原 達也君
教育総務課長 金島 正樹君
- 7 事務局職員出席者
議会事務局長 元宗 昭二君 主 査 細川 伸也君
- 8 審査又は調査事件について
1) 議第41号 令和3年度赤磐市一般会計補正予算（第5号）の厚生文教常任委員会所管部分
- 9 議事内容 別紙のとおり

午前11時25分 開会

○分科会委員長（光成良充君） ただいまから予算審査特別委員会厚生文教分科会を開会いたします。

先ほどの厚生文教常任委員会同様、新型コロナウイルス感染症防止のために会議の時間短縮に心がけたいと思いますので、執行部の説明及び委員の質疑につきましては明瞭簡潔をお願いをいたします。

また、執行部の説明員につきまして、議案に関係のない方には退席をしていただいておりますので、お知らせをいたします。

それでは、これから分科会の審査に入ります。

当分科会の審査対象は、議第41号令和3年度赤磐市一般会計補正予算（第5号）の厚生文教常任委員会所管部分でございます。

執行部からの補足説明がありましたらお願いをいたします。

なお、説明につきましては、補正予算書及び説明資料のページ番号を言ってから行うようにお願いをいたします。

○市民生活部長（杉原洋二君） 委員長。

○分科会委員長（光成良充君） 杉原部長。

○市民生活部長（杉原洋二君） それでは、市民生活部市民課の案件であります議案の16ページ、17ページ、予算説明資料の4ページ、5ページをお願いいたします。

22款5項4目雑入、返還金1,043万7,000円であります。

補正の概要につきましては、補正予算説明書のとおり、後期高齢者医療市町村療養給付費の負担金が前年度の決算により確定をしたものでございます。岡山県の後期高齢者医療広域連合より、これを受入れするのみでございます。歳出についての補正はございません。

なお、協働推進課、環境課ともに歳入歳出の補正の案件はございません。

以上です。

○分科会委員長（光成良充君） では続きまして、保健福祉部のほうからお願いいたします。

○保健福祉部長（谷名菜穂子君） 委員長。

○分科会委員長（光成良充君） 谷名部長。

○保健福祉部長（谷名菜穂子君） 保健福祉部の補足説明をさせていただきます。

議案の20、21ページ、説明資料は6、7ページになります。

3款民生費、2項児童福祉費、4目児童福祉施設費、11節需用費の修繕料47万1,000円は、山陽児童館のトイレの修繕料です。これは、議案14、15ページ、説明資料は2、3ページの歳入、16款国庫支出金、2項1目1節総務費補助金の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金で全額対応する予定でございます。

その他の民生費、衛生費事業につきましては、本会議場で御説明したとおりで、追加説明は

ございません。

保健福祉部からは以上です。

○分科会委員長（光成良充君） では続きまして、教育委員会のほうからお願いいたします。

○教育次長（有馬唯常君） 委員長。

○分科会委員長（光成良充君） 有馬次長。

○教育次長（有馬唯常君） 議第41号令和3年度赤磐市一般会計補正予算（第5号）につきましては、本会議のほうで御説明申し上げておりますので、補足説明はございません。

以上です。

○分科会委員長（光成良充君） 執行部のほうから説明が終わりました。

それでは、これから質疑を受けたいと思います。

委員の皆さん、質疑ございませんか。

○委員（原田素代君） どっからでもいいですか。

○分科会委員長（光成良充君） いいですよ。

○委員（原田素代君） はい。

○分科会委員長（光成良充君） 原田委員。

○委員（原田素代君） 分かりやすいので説明書のほうからお願いします。6、7ページですが、児童福祉総務費の一般管理費、国・県のが出てますが、これはあくまで新型コロナウイルス感染症対策費として、こども園とか私立の保育園、放課後児童クラブの環境改善に係る経費、子育て支援施設に対する環境改善に係る経費として国・県から出てるお金でございますが、このお金が入っていないクラブがあるんですけど、なぜ本来コロナ対策として国・県から出てきた予算がいただけないクラブが出るのか、それについて教えていただきたいんですけど。

○分科会委員長（光成良充君） どれの話。

○分科会副委員長（福木京子君） 児童クラブ。

○委員（原田素代君） うんうん、あ、ごめん。これはあれだから、今年度のやつね。これは、各クラブ単位でいくと幾らぐらいになるか、教えていただけますか。

前年度は大体5万円ぐらいだったと思うんですけど、今年度はどのぐらいですか。

○分科会委員長（光成良充君） 答弁を求めます。

○保健福祉部長（谷名菜穂子君） 委員長。

○分科会委員長（光成良充君） 谷名部長。

○保健福祉部長（谷名菜穂子君） 新型コロナウイルス感染症対策支援事業といたしまして、放課後児童クラブには規模によっても違います。小規模のクラブにつきましては30万円、それから少し多めのクラブに対しましては40万円の補正をさせていただいております。

○委員（原田素代君） はい。

○分科会委員長（光成良充君） 原田委員。

○委員（原田素代君） これ、支払いは、いつ頃支払われると思ったらいいか、教えてください。

○分科会委員長（光成良充君） 答弁を求めます。

○保健福祉部長（谷名菜穂子君） 委員長。

○分科会委員長（光成良充君） 谷名部長。

○保健福祉部長（谷名菜穂子君） この補正予算が終わった後、国、県の状況に応じまして、速やかに支払いをさせていただきたいと思います。9月議会が終わりまして、できるだけ早く進めていきたいと考えております。

○委員（原田素代君） 委員長。

○分科会委員長（光成良充君） 原田委員。

○委員（原田素代君） 去年は、年明けて5月20日に振り込まれてるんですけど、それはどうい理由だったんでしょう。今年度はそういうことがないんでしょうか。

○分科会委員長（光成良充君） 答弁を求めます。

○保健福祉部長（谷名菜穂子君） 委員長。

○分科会委員長（光成良充君） 谷名部長。

○保健福祉部長（谷名菜穂子君） 昨年度のことは、ちょっとどういう事情だったかというのは分からないんですが、本当に申し訳ないことをしたと思っております。

今年度につきましては、昨年度からの流れの中での補助事業でございますので、できるだけ早く進めていきたいというふうに考えております。

以上です。

○委員（原田素代君） 委員長。

○分科会委員長（光成良充君） 原田委員。

○委員（原田素代君） 責任ある部長さんが、事情が分からないというふうに御回答されるのにはちょっと驚きなんですけど、それでは今後の対策に役立ちませんよね。今回はいいですけども、事情が分からないというふうな答えはちょっと合わないと思いますよ。きちんと事情を調査して、今後はこういうふうにならないようにするというのが本来でしょう。そのことについて今ここで回答は要りませんが、ぜひそういうふうに対応していただきたいと思います。

○分科会委員長（光成良充君） いいですか。

○委員（原田素代君） いいです、回答は。

○分科会委員長（光成良充君） はい。

他にございませんか。

○分科会副委員長（福木京子君） 委員長。

○分科会委員長（光成良充君） 福木副委員長。

○分科会副委員長（福木京子君） これも説明のほうでいいですかね。

○分科会委員長（光成良充君） どうぞ。

○分科会副委員長（福木京子君） 今の7ページのところですが、コロナの関係で乳児家庭全戸訪問事業というのもされてるんだなということなんです、この辺のちょっと説明を。よくしてくださってるなというふうに思うんですが、そこをちょっとお願いしたいと思います、説明を。

○保健福祉部長（谷名菜穂子君） 委員長。

○分科会委員長（光成良充君） 谷名部長。

○保健福祉部長（谷名菜穂子君） これは、保健センターの保健師と連携しまして、この全戸訪問というのは、予算のほうはこちらのほうで取っております。そういったところで、乳児の全戸訪問に係る消毒だとかマスクだとか、そういった関係のものをここで購入したいと考えております。全戸訪問のほうは、保健センターの保健部局で実施しております。

○分科会副委員長（福木京子君） 分かりました。

○分科会委員長（光成良充君） はい。

○分科会副委員長（福木京子君） 委員長。

○分科会委員長（光成良充君） 福木副委員長。

○分科会副委員長（福木京子君） そしたら、その件はいいです。

9ページが一番上のシステム改修委託料なんです、これのちょっと説明をお願いしたいと思うんです。ここに概要は書いてるんですが、もう少し説明願いたいと思います。

○分科会委員長（光成良充君） 答弁を求めます。

○健康増進課長（石原万輝子君） 委員長。

○分科会委員長（光成良充君） 石原課長。

○健康増進課長（石原万輝子君） これについては、自分の健診をシステムを使って見えるように改修するもので、令和4年6月からのシステム運用に向けて、今年度中にシステムの改修が必要であるために補正をお願いしたものです。

以上です。

○分科会副委員長（福木京子君） 委員長。

○分科会委員長（光成良充君） 福木副委員長。

○分科会副委員長（福木京子君） あくまでも健康づくりというんか、そういうことですね。マイナンバーとか、そういう将来的につなげていくというんか、そういうような関係はないんですね、このシステム改修というのは。

○健康増進課長（石原万輝子君） はい。

○分科会委員長（光成良充君） 石原課長。

○健康増進課長（石原万輝子君） マイナンバーカードと多分連携を将来的になるかと思いません。それで、健康づくりのために自分の健診の結果等が見えるようにシステム改修するもので

す。

以上です。

○分科会委員長（光成良充君） よろしいですか。

○分科会副委員長（福木京子君） はい。

○分科会委員長（光成良充君） 福木副委員長。

○分科会副委員長（福木京子君） ちょっと引き続いて。そこの下の感染症予防事業で、コロナワクチン接種委託料の370万円ですが、これは診療所のほうへの委託になるんですか。

○分科会委員長（光成良充君） 答弁を求めます。

○健康増進課長（石原万輝子君） はい。

○分科会委員長（光成良充君） 石原課長。

○健康増進課長（石原万輝子君） これについては、質疑等でも答弁させていただいたとおりにんですが、現在、市の集団接種の運営について診療所のほうに多大なる御協力をいただいておりますが、通常の診療体制に戻すために、その後の人材を確保するための委託料でございます。

以上です。

○分科会委員長（光成良充君） よろしいか。

○分科会副委員長（福木京子君） はい、よろしいです。

○分科会委員長（光成良充君） 他にございませんか。

○委員（原田素代君） はい。

○分科会委員長（光成良充君） 原田委員。

○委員（原田素代君） まず最初に、今の福木委員の御質問のところなんですけど、ちょっと理解できなかったんですけど、熊山の診療所を通常の医療業務に戻すために、何で委託料が要るのかなってというのがよく分からなくて。要するに、今後も熊山診療所が委託をされて、個々の開業医さん、地域の開業医さんとしてワクチン接種をしていただけると。そのために必要な経費として、これは熊山診療所だけにお渡しする金額だというふうに理解していいんですか。ちょっとそこをもう一度教えてください。

○分科会委員長（光成良充君） 答弁を求めます。

○健康増進課長（石原万輝子君） 委員長。

○分科会委員長（光成良充君） 石原課長。

○健康増進課長（石原万輝子君） 今現在行っている集団接種の運営については、診療所の職員さんが本当に大勢の事務の方も含めて御協力をいただいておりますが、そのときは診療所を休診して来てくださっております、午後からの休診をして。ですが、通常の診療業務を、地域の診療も当然大切でございますので、そこを通常に戻すために、診療所の職員が抜けるところを今後、人材派遣でありますとか会計年度等の職員で賄うために委託料を組ませていただきま

した。

以上です。

○分科会委員長（光成良充君） よろしいですか。

○委員（原田素代君） 委員長。

○分科会委員長（光成良充君） 原田委員。

○委員（原田素代君） 分かりにくいんですけど、要するに報酬として398万円、会計年度任用職員にあって、委託料として375万円ある。今の御説明は、これをそれぞれに人件費として計上しているからということですか。どうやって分けてるんですか。もうちょっと説明を分かりやすくお願いできますか。

○健康増進課長（石原万輝子君） はい。

○分科会委員長（光成良充君） 石原課長。

○健康増進課長（石原万輝子君） 報酬については、会計年度職員で今後、会場運営に必要な16人分の報酬を計上させていただいております。委託料につきましては、人材派遣の委託業務で8人、委託をしようと思っております、その委託料を計上させていただいております。

○委員（原田素代君） 委員長。

○分科会委員長（光成良充君） 原田委員。

○委員（原田素代君） 市内の幾つかの診療所等で協力をいただいていると聞いてるんですが、それぞれの診療所もしくは医師会病院は、もう直接国・県から来て、赤磐市が負担するのは赤磐市立診療所だけだと、そういうふうに理解したらいいんでしょうか。

○分科会委員長（光成良充君） 答弁を求めます。

○健康増進課長（石原万輝子君） はい。

○分科会委員長（光成良充君） 石原課長。

○健康増進課長（石原万輝子君） 赤磐医師会の先生方にお世話になっているのは予診のところで、これについてはまた別のほうで支払いをさせていただきますが、今計上させてもらっているのは、運営するためのスタッフです。それぞれ会計年度職員と人材派遣のほうに業務を委託して、人材を確保するというものです。

以上です。

○委員（原田素代君） 委員長。

○分科会委員長（光成良充君） 原田委員。

○委員（原田素代君） 要するに、何かすごく分かりにくいんだけど、赤磐市内のほかの診療所についても、病院についてもやってくさってるんだから、そこの地域にもこれは入るんですか、それとも熊山だけなんですかっていうことを確認したいんです。

○分科会委員長（光成良充君） 答弁を求めます。

○健康増進課長（石原万輝子君） 委員長。

○分科会委員長（光成良充君） 石原課長。

○健康増進課長（石原万輝子君） この中には、お世話になっている赤磐医師会の方々の報酬等は入っておりません。

○委員（原田素代君） だから、熊山だけってことですか。

○健康増進課長（石原万輝子君） 熊山ではなく、熊山に今まで来ていただいたスタッフが来られなくなりますので、その補充をするために改めて必要な会計年度職員及び派遣のほうで人材を確保するというものです。

以上です。

○保健福祉部長（谷名菜穂子君） 委員長。

○分科会委員長（光成良充君） 谷名部長。

○保健福祉部長（谷名菜穂子君） ちょっと難しく、混乱してるので、質疑のときに答弁させていただいたとおり、この会計年度任用職員さんと人材派遣の業務分担についてお話ししたいと思います。

会計年度任用職員さんは、予診のチェックとか接種とか接種済証の発行などを担当していただく方で、ちょっと専門的な業務になってきて、看護師さん等を任用します。それから、人材派遣は、誘導とか消毒とか会場の準備や片づけなどを手伝っていただく派遣の方という形になりますので、課長が先ほど言ったのは、熊山からごっそりその日に来ていただいたんですが、通常の熊山の診療をするために、いきいき交流センター等の会場に熊山のスタッフの方が来れなくなる代わりに会計年度任用職員さんや人材派遣を集団接種会場に来ていただきまして、その接種の体制を整えるという今回の補正予算になっておりますので、どうぞよろしくお願ひします。

○委員（原田素代君） 分かりました。

○分科会委員長（光成良充君） 他にございませんか。

○委員（原田素代君） はい。

○分科会委員長（光成良充君） 原田委員。

○委員（原田素代君） その2つ下の清掃費なんですけど、これ、浄化槽はどっちで、うちでいいんですよね。

○分科会委員長（光成良充君） いえ、上下水道課です。

○委員（原田素代君） 浄化槽は入らないんですよね。

○分科会委員長（光成良充君） はい。

○委員（原田素代君） ああ、そうですね、ごめんなさい。

○分科会委員長（光成良充君） はい。

○委員（原田素代君） いいです。

○分科会委員長（光成良充君） 他にございませんか。

○分科会副委員長（福木京子君） 委員長。

○分科会委員長（光成良充君） 福木副委員長。

○分科会副委員長（福木京子君） ちょっと今の答弁やその分で、確かにそれは本会議ではあったんでしょうけど、やっぱり担当の委員会なんで、もうちょっと説明が全体的なことがよく分かるように、携わっとる人はもうそれが当たり前なんです、だけど全体としてつかむためにも、やっぱり大きな視点でまず説明していただいて、こういう予算が出てるといような説明もちょっとしていただいたら分かりやすいと思いますので、私もちょっと意見を述べておきたいと思います。

○委員（原田素代君） ありがとうございます。

○分科会委員長（光成良充君） 他にございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会委員長（光成良充君） ないですね、はい。

他にないようですので、これで質疑を終了いたします。

以上で当分科会の審査は全て終了いたしました。

なお、委員長報告につきましては委員長に一任していただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会委員長（光成良充君） では、そのようにさせていただきます。

皆様方には、本日は長時間にわたり大変お疲れさまでございました。

これで予算審査特別委員会厚生文教分科会を閉会といたします。

お疲れさまでした。

午前11時45分 閉会